

長井市ペタンク協会 会長 渋谷佐輔 様

長井からの問題提起

1)、6月19日の「さくらんぼペタンク大会」時に、長井の一チームと岩手チームが対戦した時に、30分経過の合図があったときに岩手チームからメヌ打ち切りを言われて「従った」。

*当日のプログラムの競技上の注意でも記載しておりますが、

3、試合方式は、

① 予選リーグは3～4チームを1ブロックとします。

大会運営においてスタート時の得点を各試合2点から始め11点先取と時間制を併用する。 時間制は30分＋続行中メヌ終了とする。

大会ルールに基づいて、試合の確認をすることと、疑問に感じたらすぐ審判員とか第3者に問い合わせる習慣を身に付けて下さい。

*時間制のルールは日本から提起されたルールで、運用の方法はさまざまに正式な規定はありません。(大会ルールに従って下さい)

「帰宅途中のバスの中での会話を後日連絡を受けても、聞くだけで対応及び措置は不可能です。」

2)、この度の問題になった要因ですが、

7月17日の「30周年記念フェスタ」について、なぜ賞品等がなかったのか？問部分が長井でも話題が上がったようで、トラブルになったようですが、

そもそも「30周年記念大会」を企画し、参加ご案内を(7月16-17日)差し上げていましたが、申し込みが締め切り期日までありませんでした。

申し込みがない以上大会を開催できませんので、代替えとして「30周年記念フェスタ」を提起し、大会名目でなく30周年の節目として参加依頼し参加していただいたので、最初から賞品等はない旨ご連絡さし上げていますし、その代わり会場を無償提供を受けていましたので、食事していただくことでご連絡を差し上げております。

そのことで、激怒されたり長井としての不満をいただいたりしても、解決には結びつきませんし、不信感だけが募るだけです。

お願いとしまして、次回以降に改善すべき提案がありましたら提起していただければ幸いです。後日終了した大会やイベントにクレームを言われても対処方法はありませんので、ご了解願います。

企画・立案関係は各役員とそれぞれ相談しておりますし、運営と賞品関係は上田副理事長が中心です。

山形県ペタンク連盟 理事長 布施善範